

## スタッフ便り

サイバーサイエンスセンターの玄関前にあった駐車場や植え込みが撤去になり、次のスパコンを収容する新棟の工事が始まりました。

いまのサイバーサイエンスセンターの建物を新築して、片平の通研の続きの建物にあった大型計算機センターが移転したのが1994年（平成6年）の年末でしたので、およそ20年ぶりの大規模な工事になるとおもいます。

当時は東北大学の片平キャンパスの青葉山総合移転の先駆けとも言われましたが、その後に青葉山の新キャンパスに片平キャンパスから移転した建物がなかったなど、時代の移り変わりもありました。また、移転してすぐに大型計算機センターの25周年記念式典がありましたが、その後に全国的な大規模科学計算インフラを取り巻く状況や学内の情報基盤の変化もあったために、何度か改組があって、情報シナジーセンターの時期を経て、2008年（平成20年）にサイバーサイエンスセンターになってから早くも6年が経ちました。

当時はスパコンとして3機目のSX-3/44Rが1994年1月に運用を始めた直後で、大規模数値シミュレーションなどの利用者にスパコンへ移行していただいていたころでした。その一方で、まさしく大型計算機であったメインフレームの系統ではACOS3900/20がピークとなって、その後は段階的に縮小と廃止になりました。学内のネットワークのTAINSは移転と同時に、現在のTAINSとほぼ同じ運用形態のSuperTAINSに切り替わった時期でした。こうしてみると、20年前は、建物の新築だけでなく、スパコンもTAINSも大きな転換点だったようです。新棟が運用を始める今年がどういう転換点になるのか、楽しみです。（H.S）

新年あけましておめでとうございます。

昨年は仙台市民の念願でした東北楽天ゴールデンイーグルスが日本一となり、楽天ファンには最高の一年だったのではないのでしょうか。さて平成26年の今年も午年です。午は太陽が最も高く上がった状態を示します。お昼の12時が『正午』と呼ばれるのはそのためです。頂点を表し、上昇していたものが下降に、また、その逆もある変動の時期でもあると言われていています。昨年は楽天イーグルスが頂点を極め野球で仙台が大変盛り上がりしましたが、今年はどうなるのでしょうか。また、昨年不本意な成績であったサッカーのベガルタ仙台は新監督を迎えていい意味での変革をチーム内にもたらしていただき、優勝を目指して頑張ってもらいたいと切に願っております。

本センターでも今年もスーパーコンピュータの更新やそれに伴うスパコン新棟の建設などまさに変動の年になりそうな勢いです。「荒午の轡は前から」との故事のように正面から堂々と仕事に邁進したいと思いますので、どうぞよろしくお願いたします。（H.T）

### サイバーサイエンスセンタースタッフ転入・転出のお知らせ

[転入]

2013. 11. 1 八巻俊輔（先端情報技術研究部）工学研究科より

[転出]

2013. 5. 1 本間経康（先端情報技術研究部）医学研究科・医学部へ



サイバーサイエンスセンター本館前  
画面手前：センター新棟工事  
画面奥：整備中の青葉山新キャンパス

### SENAC 編集部会

小林広明 曾根秀昭 水木敬明 後藤英昭  
江川隆輔 佐藤恵美子 大泉健治 小野 敏  
斉藤くみ子

平成26年1月発行

編集・発行 東北大学  
サイバーサイエンスセンター  
仙台市青葉区荒巻字青葉6-3  
郵便番号 980-8578

印刷 創文印刷出版株式会社